大陸日報 天祿二年四月廿八日 發行 獨一無二 大陸日報

Tairiku Nippo

THE CONTINENTAL DAILY NEWS

大正四年六月八日 第二千四百二十八號（火曜日）

Vol.9 No.2428 Tuesday June 8 1915

無類の特效藥

ホシ小兒胃腸藥

大陸日報

THE Continental Daily News
PUBLISHED DAILY EXCEPT SUNDAY
124 Gore Ave. Vancouver, B.C.
PHONES SEY. 3066 - 3024
PUBLISHED BY Yasushi Yamazaki

本紙定價廣告料
一ケ年 金五拾仙
三ケ月 金貳弗五拾仙
六ケ月 金貳弗五仙
一ケ年分郵稅共一切前金の事

發行兼編輯人 山崎寧

時評

●大戰爭に關する英國の經濟的手段（六）

前大藏次官 勝田貞吉氏述

十二、貿易の維持擴張に對する官民の施設

獨逸のブレーメン商業會議所會頭リーマンの計算して居る所を見ると英吉利の貿易（千九百十一年）は輸入の內歐洲關係のものが二十六億千万圓であり其他のものが三十一億六千四百餘万圓である、夫れから帝國の中歐洲關係のものが十五億七千六百餘万圓其他が二十九億六千百餘万圓即ち此輸出輸入を合計すると百三億千三百餘万圓となる、而して歐洲以外の獨逸の輸出入を見ると輸入が二十三億三千六百餘圓で輸出が十一億六百餘万圓合計三十四億四千二百餘万圓と計算されて居る、而して墺太利、白耳義、露西亞、佛蘭西等の歐洲貿易額が約獨逸の歐洲貿易額と同樣なものと假定することが出來るのである、扨て之を英國が如何なる方法で金融して居るといふことが出來る即ち三ケ月期限の爲替で金融して居ると假定されたものが戰爭の當初に於て其四分の一が英國銀行に流れられたものと想像することが出來る、扨うすると今日の場合英國の敵國になつて居る獨逸墺太利は無論英國に向つて僞裝の佛蘭をしない又英國の同盟國である露西亞、白耳義、佛蘭西の諸國に於ては承實上英國に佛ふことが出來ぬと云ふことに爲つて此關係からして英國は大變ふ困難を感ずるであらうと言つて居るが之は敵國外まで當てはまるといふことから言ふと獨逸が假も困るのは疑もない譯であつて今日の狀況に於ては獨逸の歐洲以外の貿易は英國の爲に對抗されて居て出來ないとしても和蘭、丁抹、伊太利、諸威、墺太利、瑞典、瑞西斯ういふ樣な國とは從來の如く貿易することが出來ると斯う假定をしても除程の影響を受けるので即ち之等の國より獨逸に輸入して來る總額が十億八千二百四十八萬餘圓であるが之が獨逸の輸入貿易の輸額の四十九億五千六百三十万圓から差引いて見ると三十八億七千三百八十二万圓といふものが殆り杜絕したと云ふことに成る、又輸出の方から云ふと右擧げた數個國の貿易額が十八億八千百十一万餘圓になるが之を輸出總額の五十三億四千七百五十万圓から差引いて見ると三十四億六千六百四十九万圓といふ貿易が杜絕されると云ふことになるので尤も亞米利加あたりとの間接の貿易が今日と雖も多少あるではあらうが之は右申述べた獨逸に接觸して居る諸國の貿易と云ふことであつて英吉利の貿易上の打擊と較べて見ると獨逸の打擊が餘程甚しいと云ふことは確ふも一目瞭然に分ることである。

扨て英國の貿易は百億圓內外であつて內外綜は影響されるに足らず、更ふ其局面を轉換して一生面を拓くを得るや否やを恐るべきのみ、是れ我國政治家の深く考慮すべき點たるのみならず、既に支那より一日の先覺者を以て任ずる我國としては一層此の點ふ留意すべきなり。

支那の朝野は世界の大勢を知ること淺薄ふして東洋永遠の利害を打算するふ疎く、其の結果時局をして今日に到らしめたるものなり、然れば此上は我國民たるもの支那朝野の自覺を促がし東洋平和の大眼目に向つて努力せしむべきなり。

歐洲の大動亂は近東の禍根が一時ふ勃發し經濟的利害の衝突を曝露したるに外ならず、而して戰局は早晩欲まるべしとするも極東に於ける第二のバルカン問題は今後必ず支那に起るべく、狂瀾怒濤の四百餘州を捲くに至るべき勢なり、故に支那を完全に保安し其領土を安固ならしむるは之を人道の上より言ふも必要なり、殊ふ帝國の自衛上より言へば極めて重大なる問題にして我が朝野勿論、支那の識者も深く茲に留意するなくんば禍ひ相踵いで至るべきこと火を見るよりも瞭かなり、然るを世界列强の大政治家が思ひ茲に致さず、單に自國の利益に眩惑し支那を禍亂の裡に投じ日本の政治家をして存分の手腕を揮はしめず、他方我國外務當局者が然此の難局に當り、排紛解難の手腕を揮ふの勇なきは返す〳〵も遺憾千萬なり、重ねて言ふ今回の日支交渉の如きは兩國關係の序幕のみ、紛糾せる事端は之より更に續出せん、而して無愛嬌なる加藤男が能く此任に當り得るや否やは疑問なり。

●對支外交

前大藏次官 勝田貞吉氏述

所謂對支外交

決學博士 添田壽一氏談

東京だより

山本磯波

對支外交の經過並に其の所謂敏感通牒に就ては言ふ可きものの多々あれど今は始く沈默を守るべし、唯だ概括的に日支關係に就き愚見を述べんに、支那の我が最強通牒あるや直ちに干戈を交ゆるに至らずして終に圓滿なる解決を告ぐるに至りたるは、兩國親善の爲め賊に慶賀すべき事なり、然れども日支關係は之を以て終りを告げたりと謂ふ可らず、更に兩國の親交を增進し東洋永遠の平和を維持することは事實に於て殘留され居る次第なれば、之を完全に遂行することは容易ならざる大事業たるを覺悟せざる可らず、此意味に於て今回の對支交渉の如きは眞に此の大事業を完成する爲めの序幕のみ、然れば今回の對支交渉は深甚の意義を有するものなり、交渉の跡ふ就き早く既に國論の沸騰を見んとする必ずしも故なきにあらず然れども既ふ言へるが如く只だ序幕に過ぎざる經過に就て多少の蹉跌ありたりとて敢て失望するに足らず、更ふ其局面を轉換して一生面を拓くを得るや否やを恐るべきのみ、是れ我國政治家の深く考慮すべき點たるのみならず、既に支那より一日の先覺者を以て任ずる我國としては一層此の點ふ留意すべきなり。

支那の朝野は世界の大勢を知ること淺薄ふして東洋永遠の利害を打算するふ疎く、其の結果時局をして今日に到らしめたるものなり、然れば此上は我國民たるもの支那朝野の自覺を促がし東洋平和の大眼目に向つて努力せしむべきなり。

歐洲の大動亂は近東の禍根が一時ふ勃發し經濟的利害の衝突を曝露したるに外ならず、而して戰局は早晩欲まるべしとするも極東に於ける第二のバルカン問題は今後必ず支那に起るべく、狂瀾怒濤の四百餘州を捲くに至るべき勢なり、故に支那を完全に保安し其領土を安固ならしむるは之を人道の上より言ふも必要なり、殊ふ帝國の自衛上より言へば極めて重大なる問題にして我が朝野勿論、支那の識者も深く茲に留意するなくんば禍ひ相踵いで至るべきこと火を見るよりも瞭かなり、然るを世界列强の大政治家が思ひ茲に致さず、單に自國の利益に眩惑し支那を禍亂の裡に投じ日本の政治家をして存分の手腕を揮はしめず、他方我國外務當局者が然此の難局に當り、排紛解難の手腕を揮ふの勇なきは返す〳〵も遺憾千萬なり、重ねて言ふ今回の日支交渉の如きは兩國關係の序幕のみ、紛糾せる事端は之より更に續出せん、而して無愛嬌なる加藤男が能く此任に當り得るや否やは疑問なり。

日本近信 五月廿一日

●外人放資調査

歐洲動亂の影響として外資移入の杜絕されたりしふ近時有力なる歐洲の財團を代表して本邦に放資すべく調査しつゝあるものあり而してその主たる條件は放資事業が國家的色彩を帶ぶるもの代表者を役員たらしむる事等なりと

●對露運賃調査

日露兩國の親善と共に貿易關係の愈々複雜ならんとするふ當り彼我貿易の最捷路たる西伯利鐵道運賃は內地の鐵道運賃に比し三倍乃至四倍の高率にありて日露貿易の發展を阻害すること大なるを以て今回大阪商業會議所は日露貿易に關する總ての運賃關稅等種々參考資料の調査を遂げ一兩日中役員會の議に附したる上露國に對し運賃引下關稅協定等の交渉運動を起すべく協議中なりと

■片言集

△英國は暴草海上を劍する力なきことを痛感して明したりと聲明したるアルンプルヒ博士其人が歸國に際して英國の許可を求めたことに氣が附いたか（費府ノース、アメリカン）

△歐洲旅行を企つる米人は今夏は歐西哥で過した方が安全であらう（市俄古デイリー、ユニュース）

英語教授 午后一時より七時迄但土曜除く
バウエル街二一〇（日英商會二階）
ミセス、トレンデル

英語教授（月、火、木、金、曜日）
毎日午後七時半より
佛敎々會附屬夜學校主任法橋純一

◎食料品新着荷
晩市アレキサンダー街二〇八
太平洋相互商會
電話シー六九五九 シー七二七

通辯飜譯事務
米國移民官通辯
バウエル街二三五松本旅館二號室
米國文學士 駿田一三三
電話シーモア 八七三七 自宅 電話ハイランド 二六四

●時計販賣
●附屬品
●修繕
バウエル街三〇一
河合時計店

紐育生命保險會社
本部代理店
傷病保護保險會社
代書通辨飜譯事務
土地賣買登記公証
晩香坡市バウエル街二五九クレセント、
阿部孝之
郵函一〇九七 電話シ五九〇〇

オートマテック、ミシン、オーク
製造の六、十二、十八、廿四馬力（ピー、デューター船泊用）
ガスリンエンジン廉價ふして且堅牢破損の慨れなし、
一年間保險す、
晩市東フロント街一四〇（メイン街の近く）
オートマテック器機工場
電話フエヤモント七五九

輸出入貨物通關
●「インボイス」價格及び樣式調査
●訂正「インボイス」作成
●稅關倉庫に貨物出入手續
●輸入貨物傳送手續
●海陸保險貨物手續
●輸入品元價調算表作成
●戾稅品輸入證明手續
商事取引仲立業
臼井事務所
晩市バウエル街三六七
電話シーモア一八三一
367 Powell St., Vancouver, B. C.

新流行靴
勞働用
御婦人
子供用靴
右大勉强にて販賣仕候
此外御注文に應じ調進可仕尙答禮は迅速且つ最も堅牢に可仕候
バウエル街四三三
三枝靴店
電話ハイランド 一一六

晩市バウエル街二三一
電話シー五二四二 郵函九三四
地所 貸買
佐伯事務所
T. SAIKI & COMPANY
P. O. Box 934, Vancouver, B.C.

S.MATSUMIYA
213-229 Powell St., Vancouver, B. C.
特等米 山芋 鹽鰤
目刺鰯 牛蒡 豆類
新漬物 乾柿 菓子類
鹽漬青唐辛し 奈良漬小樽見切品あり
雜貨 食料品
松宮商店
バウエル街二一三、二二九
（電話シーモア三五九七）

時計並に附屬品
修繕 金銀細工
晩香坡市バウエル街二四四
萩原時計店

富士は貯金拂戻の保證金を政府に供托致居候

日本送金締切日
●貯金は思ひ立つた時直ちに始められよ
●金を預けるには日加銀行に限る
預金送金案內書其他印刷物御入用の方へは御一報次第御送呈可仕候

定期預金 年六分
貯蓄預金 年五分
貯金箱無料にて御貸申上候
日本送金
歐米其他何れの地方へも迅速ふ送金可致候
荷爲替
貸附金
土地賣買
其他一般の銀行業

日加銀行
日加合同貯蓄株式會社
（電話シーモア壹貳參）
社長 田村新吉
營業時間 佐渡丸便 六月十二日（土曜日）
シャトル丸便 六月廿三日（水曜日）
（午前九時より午後五時迄 但し土曜日は午後九時迄）
此アドレスを封筒へ御記附け下さい
THE JAPAN AND CANADA TRUST SAVINGS CO., LTD.
P. O. D. 130
398 Powell St., Vancouver, B. C.

M. Furuya Co. Ltd
46 Hastings St., W.
Vancouver, B. C.

ぬかつき白米
松、竹、梅印 正味（大百斤入 小五十斤入）
今度精米部を新築し精選優等米を最も完全の方法にて精白致し御需めに應じ申候間何卒倍舊御引立御用命の程御願申上候
特色品質優良 製法完全清潔
目方正味入
見本御入用の向は御一報次第御廻可申候
古屋商店
（電話シー一八一一）

診察時間
自午前九時　至午後九時

河邊齒科醫院
晩市バウエル街三九一
イーブルルーミング　河邊
（電話レーモア八一三〇）
自宅東カドバ街八一一
電話ハイランド七七三三

バウエル街三九六
日加銀行　二階百十三號室
野尻醫院
電話レーモア三六一八
診察時間　自午前九時　至午後九時

米國醫學士
中島正二
晩市バウエル街日加銀行階（三百三號室）
電話レーモア三一八三

內科　小兒科
アレヤサンダー街三一〇
長崎醫學專門學校醫學士
守儀一郎
電話レーモア七六七三

齒科
アカゴ大學齒科醫學博士
谷內秉松
バウエル街二五三、六號室
（電話レーモア一七三九オーク）

東カドバ街四三八
醫　石原明之助
電話ハイランド　一二一

內科小兒科
晩市東カドバ街四七六
（グラウンド東南角）
醫學士　**高橋康百**
電話ハイランド六五五

內外科婦人科
バウエル街二四五オリンピア旅館
仙臺醫學士　**大家武夫**
電話ハイランド三三九

內務省免許產婆
助產の御依頼は此處に申込
バウエル街三二三（二階二號室）
大澤もとゑ
「電話レーモア五七四八エル」

內務省免許產婆
一般助產の需に應ず
晩市バウエル街二一〇下村二階
電話レーモア
田邊よし子

東京帝國大學病院看病婦
東京日本赤十字看護婦學校卒業
內務省免許
山本クメ
晩市バウエル街二二九
電話レーモア五九〇〇

古物新物雜貨
バウエル街一七〇
鎌田商店
室內清潔、室代低廉
メイン街九五八
リーー旅館

○日本郵船出帆予定
シアトル丸　六月十一日
ペンナムア丸　同　廿六日

○スキナ　ルバート　ナース行
ロクサム號　毎木曜十時
ペンナムア號　毎金曜九時

○ヴイクトリア行
毎日　前十時（同港經由ルヤ行）後二時
後十一時四十五分（同港經由ルヤ行）

○大北鐵道シアトル行
毎日　午前十時三十分　同十時
午後十二時十五分　同四時

大戰要報

英國海軍の新威力（歐倫）

大戰勃發當初に於て完成を告げざりし超弩級戰艦排水噸數二万七千五百噸十五吋主砲九隻

バーハム號、マラヤ號、クミリース號、レゾリューション號、レベンジ號、ローヤル、オーク號、ローヤル、ソベレーン號、バリアント號、クオーア、スパイト號は大型勃發後英國海軍に編入せらるゝに至りしが更らに超弩級戰艦クイン、エリサベス號の建造艤裝成り英國海軍は更らに新威力を加ふるに至れり（七日）

錫蘭に暴動勃發す（歐倫）

東印度錫蘭島に於て回教徒佛教徒の衝突を生じ回教徒購商店は佛教徒の掠奪する所となれり、錫蘭島知事の報告によれば暴動は五月廿八日釋尊降誕日に際しカンデーに於て勃發し軍隊の出動によりて僅かに解散せしめ五月卅一日暴動更らに古倫母に勃發し戒嚴令は西部中部、南部、北西部及びサバラ、ガムア諸州に布告せらるゝに至れり、騷動は漸次鎮靜に歸しつゝあり（七日）

大戰要報

▲ガリシア戰獨軍破る（倫敦）　ガリシア戰彼我兩翼に戰鬪展開しつゝあるも中央部隊は何等變化を來さず、獨軍は露軍兩翼を猛擊を加へつゝあり、サン河方面獨軍は尙中部に據つて退かず、下流部は露軍の手裡にあり、露軍は堺軍第十四軍團をサン河及びレム間要塞地帶に壓迫しつゝあり、獨軍はレム河左岸の露軍を猛襲する三回に及びしも皆擊退せられたり、サン岸上流地帶露軍は有利の形勢にあり（八日）

▲波蘭土戰獨大激戰（倫敦）　ポーランドに於て露獨大衝突ありオストロヤカ北方鈴我百万の兵は混戰の裡にあり、獨軍は同方面に攻勢を採らんとして奮鬪勉めつゝあり、本日撃退せられたる公報によれば露軍はフォン、ヒンデンベルグ將軍麾下の軍を擊破して追擊中なりと（八日）

▲平和說喧傳せらる（アムステルダム）　ロロン紙通信員特報によれば獨墺土藩國は近々媾和條件の發表をなす可し其の內容として注目する所によれば極めて消極的條件にして進んで戰果を得んとするに非ず只其の舊領保全の保證を得んとするものゝ如し（八日）

▲デユビカ河畔激戰（歐倫）　ポスト紙羅都通信員特電によれば

▲ガリシア戰獨軍破（倫敦）　ガリシア戰彼我兩翼に戰鬪展開しつゝあるも中央部隊は何等變化を來さず、獨軍は露軍兩翼を猛擊を加へつゝあり、サン河方面獨軍は尙中部に據つて退かず、下流部は露軍の手裡にあり、露軍は堺軍第十四軍團をサン河及びレム間要塞地帶に壓迫しつゝあり、獨軍はレム河左岸の露軍を猛襲する三回に及びしも皆擊退せられたり、サン岸上流地帶露軍は有利の形勢にあり（八日）

▲波蘭土戰獨大激戰（倫敦）　ポーランドに於て露獨大衝突ありオストロヤカ北方鈴我百万の兵は混戰の裡にあり、獨軍は同方面に攻勢を採らんとして奮鬪勉めつゝあり、本日撃退せられたる公報によれば露軍はフォン、ヒンデンベルグ將軍麾下の軍を擊破して追擊中なりと（八日）

▲平和說喧傳せらる（アムステルダム）　ロロン紙通信員特報によれば獨墺土藩國は近々媾和條件の發表をなす可し其の內容として注目する所によれば極めて消極的條件にして進んで戰果を得んとするに非ず只其の舊領保全の保證を得んとするものゝ如し（八日）

▲デユビカ河畔激戰（歐倫）　ポスト紙羅都通信員特電によれば

▲ガリシア戰獨軍破（倫敦）　ガリシア戰彼我兩翼に戰鬪展開しつゝあるも中央部隊は何等變化を來さず、獨軍は露軍兩翼を猛擊を加へつゝあり、サン河方面獨軍は尙中部に據つて退かず、下流部は露軍の手裡にあり、露軍は堺軍第十四軍團をサン河及びレム間要塞地帶に壓迫しつゝあり、獨軍はレム河左岸の露軍を猛襲する三回に及びしも皆擊退せられたり、サン岸上流地帶露軍は有利の形勢にあり（八日）

▲波蘭土戰獨大激戰（倫敦）　ポーランドに於て露獨大衝突ありオストロヤカ北方鈴我百万の兵は混戰の裡にあり、獨軍は同方面に攻勢を採らんとして奮鬪勉めつゝあり、本日撃退せられたる公報によれば露軍はフォン、ヒンデンベルグ將軍麾下の軍を擊破して追擊中なりと（八日）

▲平和說喧傳せらる（アムステルダム）　ロロン紙通信員特報によれば獨墺土藩國は近々媾和條件の發表をなす可し其の內容として注目する所によれば極めて消極的條件にして進んで戰果を得んとするに非ず只其の舊領保全の保證を得んとするものゝ如し（八日）

▲デユビカ河畔激戰（歐倫）　ポスト紙羅都通信員特電によれば

バルタイク州デロピサ河流域爭奪戰は激甚を極め一日中爭奪五回に及び死屍は河流に載積して流水色を變じ露軍は死屍を踏んで猛進彼岸に達し敵を擊壞して同地帶の占領を確實にせり（八日）

▲アラス北方戰激甚（巴里）　アラス北方戰は尙繼續して激甚を極めつゝあり、砲火は間斷なく交換せられフオント、ドユバル、アプレーン、シユセー、ヌーブル、エカー方面最も激甚を極む、佛軍はラブリート攻擊に死力を盡し獨軍二陣地を占領し二回に亘る敵の逆襲を撃退せり（七日）

（過去帳）

波狗生

■昨日の加奈太紙は又々事實を揑造し煽動記事を盛んに掲げて居る其の論說に於て、三面記事に於て日會と漁團の提携ならずと報じ本紙が提携成ると報じたるを「飛事虛を傳へ御用紙大陸之に續く」云々と云ふて居る。

■過日の捨伏頓漁團評議會で保證權問題に對する一切の件を領事に一任するの決議をなし之れが交涉方を正副團体長及び交涉委員長に托したと云ふ事は加奈太紙も御存知の筈である。

■而して其の會見の結果無條件で一切を領事に一任して其の解決を求める事になり領事も快諾して當夜の日會役員會に於て其の結果を發表報告せられたのである、加奈太紙は頻りに領事が嘘を云ふたと怒鳴り散らさるゝが常識を以て考へても判る此の場合事實合意のないものを合意あつたと報告して夫れが何の役に立つ、苟も帝國領事である、併かも公會の席上公言した事である、余輩は加奈太紙に本問題に對して誠意の存在は勿論、常識の存在すら疑はざる可からざる事となつた。

■福島某は私は一任せないと云ふ相だが其の席に在つて共に領事に一任方を依頼して、大出團体長及び副團体長代理小田監査役は福島某の食言を責め正に一任せる事の確實なりしを證言して居るではないか、聞く所によれば漁者團体は昨日加奈太紙所載記事に關し實狀を具して訂正取消方を申込んだとの事である。

■吾輩は加奈太紙が强いて此揑造記事を掲げて世を更らに惑はさうと試むるものと見ず、此の問題の當初より各所より來る誤れる報告片言を信じた結果ドエライ間違ひを惹起したものと信じたい、如何に鏑木陰險なりとも如何に其の同人暗愚なればとて人間の皮をかぶつて現在の立場かゝる揑造記事は故意に書けるものとは信じたくないのである。

■夫れとも鏑木輩が初から胸ゐ一物あり、漁團の後援(?)をなす如く見せかけて私利私慾を營まんとした計畫が今日解決の段取となつて當がはづれて又候騷ぎ出すと御自白なさるゝなら御話しは別である。

■加奈太紙は在加同胞統一機關たる日會の存在には御異議はあるまい、否あらう筈はない、日會存在の必要を承認すゝ以上其の統一は日會の生命なのである、加奈太紙所論の如く統一に反對して分權說を主張せらるに於ては之は取りも直さず日會の破壞を意味するものである、斯かる次第となれば加奈太紙と吾れ〳〵は其の出發點に於て既に異なる立場に立つものので之れ又此の際御話しの必要はないのである。

■今日晩市の有志家が蹶起して廣告の撤廢をして迄も加奈太紙輕侮の態度を戒飾せんとするの眞意は那邊にあると思ふか、私黨私怨の問題でもなければ加奈太對大陸の爭ひでもない、正義と不正の爭ひである、云ふ可き事は云ひ盡され論ず可き事は論じ盡され日會漁團の幹部既ゐ領事等の盡力によつて眞意を了解し合つた今日、此れ以上に一郎野心家を利用煽動して尙は紛亂ゐ固執すると云ふ事は恥を知つた人間のなす可き事でない、今にして改めずんば義憤の聲は加

◉馬骨の御文章

捨伏頓　念佛坊

夫れ人間の不肖なる相をつら〳〵觀ずるに、たはよろ、はかなきものは此の世の始中終長作の如くなる一期なり、されば未だ萬人の信用を受けたりと云ふ事を聞かず、人間老ひ易し今に至りて誰れか十年の椅子をたもつ可き、吾やさき人やさき今日とも知らず明日とも知らず入り變り立變る人はもとのしづく末の露よりも繁げしと云へり、されば朝に厚顏をよそほひて夕に馬骨となれる身なり、既に六敷問題起しぬれば、すなはち二つの眼でんぐり返り一つの逃途絶へぬ可し、考へぬれば厚顏むなしく變じて當時の勢ひを失ひぬるときは賊臣犬族集りてなげき悲めども遂に其の甲斐ある可からず、さしてもある可き事ならねばとて晩市にいたりて加奈太新報に參りぬれば唯馬骨どものみが集りける、あはれといふも中々愚かなり、されば人間の値うちは賢愚善惡のさかひなれば誰れ人もはやく後悔の一大事を心にかけて阿部領事を深く賴のみ參らせてはやく謝罪申す可きものなり、あなかしこ、

奈太紙の存在を危ふせしむる、加奈太紙を殺すのものは領事に非ず日會に非ず、漁團に非ず、有志家ゐ非ず、勿論大陸日報でもない、背德漢鏑木五郎並に加奈太紙同人諸君なのである、惡に强い人は善にも强いと云ふ、人は萬事死際が大事である、死刑臺へ上つてペソをかいたり咳めいたりするのは男らしくない、事志しと違い謀計破れた今日潔く其の態度を改め亦來ん春を待つて頂きたいのである、人間は七轉八起と云ふ決して心配する事はないのであるユスリ根ねてニヤリと凄味を殘しての音羽屋張りの引込みも大向ふの喝采を受ける一方法である、醜魁牧師先生何と思召す。

寄書

加奈太新報記者　**芒月君ゐ寄す（二）**　捨伏頓　一漁夫

而して日會及び阿部領事とは彼が誠意なき爲に交涉は不調となりし故に今度は矢田領事に文通した、矢田領事はた門が違ふと相手にせず取着く島もなくなつて贈の最後屁的に外務省の堀前領事に電報を發した（堀氏からは其不心得を悟されたと云ふ話だ）以上は現阿部領事を差置いてやつた仕事で佐々木即ち團体から交涉の手を切つたので罪は全然佐々木ゐ在る、漁者團体を不利の地に陷れ一般漁者の不平の聲を擧げさしめた者は佐々木である、佐々木を團体長にしたは一般漁者であるから誹は〻何所をも責むべき筈のものではない、淳朴なる一般漁者を啓發誘導する事を力めず、根本を忘れて枝葉を責め徒らに現領事のみを責めるは甚だ殘酷である、若し本問題を以て領事の粗漏を責めるならば先づ佐々木の不誠實と彼れが不明を責めんければならん、佐々木を責める前に一般漁者の不明を責めんければならん、必ずしも既往は問はないと云ふ譯にも行くまい、將來の爲め仕事を責め置く必要はあるが徒らに感情に走り理性を離れて爭論を事とするは好ましい事でない、若し現領事にして失態あつて一般同胞の爲不利なれば斷然たる要領を得る處置ゐ出づべしだ、卑劣なる側面攻擊の如きは男子の執るべき途であるまい、芒月君果して如何となす、

（スタブストン郵便局六月三日消印）

雜報

◉山內參事官の講話

昨夜八時より山科亭に於て開ける商業組合臨時集會に臨める山內參事官の演說は頗ぶる有益なるものあり今次の戰亂よりして其終息後ゐ於ける加奈陀の有望なる事より日本商品に關する缺點其他在留商業家の發奮努力其他製造に關する注文に就て希望意見を述べ商品の改良を圖らざる可らずと說いて十一時過散會したるが同氏演說の大要は本紙記者に語れる談話と大差なきを以て茲に記さず出席者廿八名あり酒間の種に旁々意見を交換したるが甚だ盛會なりき

◉新西蘭貿易の開發

△新市場拓發と日人の努力

濠洲通濠船ナイアガラ號の齎せる報道に依れば日本は新西蘭に對しては大戰開始以前は幼稚なりし貿易關係を此機に乘じて大ゐ促進せしめんと期し兩國間の貿易の將來を光彩あるものたらしめんと希望して有らゆる方策を講じて遺漏なく大戰以前は大々的に獨逸より供給されし電氣器具の如きも日本は之が販路の獲得に着々奏功しつゝあり硝子壜の如きも日本より供給するものは白耳義よりの分に比して遙に低廉なりとありたり

◉ボウエン島へ電話

ハウ、サウンドを橫ぎりホースシユー灣を經て官有海底電線に依りボウエン嶋との電話通信の便開かるゝに至りたりホースシユー灣と北映香坡間の電線は近頃ビー、シー電話會社ゐ依て開設されありタンストール灣、スナッグ、カヴ及びカワンスポイントに事務所置かれたり

◉公園のクーガー狩

既記の如くスタンレー公園に猛獸クーガー出沒せるに就て公園課委員主となり今朝より一隊の人々を引連れクーガー狩を始めたり猛獸はタクロウウヨーク入口なるコール、ハーバー附近ゐてキャプテン、エデーに依て發見されしものにて更にシービー、アール滊船プリンセス、アデレード號の乘組員はプロスペクト、ポイントにて非常に接近せる距離より之を目擊し居り公園管理ロウリング氏は狩獵專門家及び獵犬を引率して搜索を始めたるが若し今日不成功に終らば更に木曜日に之を續行すと

◉ウイニペッグ出火

本日午前早々ウイニペッグ市の舊ストパートブロックに於ける新聞店より出火あり數戶に延燒して損害二万九千弗內外に達したりと

◉救恤事務視察

市會の救助委員及び市參事會員等は昨日失職者救助事務の視察を爲せるが被救恤者は約六百名あり大部分は露國人ゐして何れも一日八時間働き、食券と寢所とにて五十仙の價額を支給され居れるなり

◉佐渡丸船客人名

日本郵船會社佐渡丸は去五日美府に入港せり同地上陸の同胞人名左の如し

▲三等　大森榮藏（三四）同吉擊（一九）健崎紋太郎（三三）同タツ（三六）重井志茂與（二三）以上岡山縣▲武田健（二七）同ハツミ（一九）畑中スキ（二二）以上鹿兒島縣▲新出松之助（三五）同モト（三〇）崎山茂吉（三四）大黑勝吉（四一）吉田由太郎（三六）東光又次郎（三一）土井虎吉（四三）原廣楠（一五）小泉三次郎（二八）山下ヒロ（一七）崎山福松（四〇）同熊太郎（一二）尾浦芳松（三三）木村スエ（二一）松原ナク（一八）堀井仁藏（三八）高垣西郎吉（四〇）中井平井（四六）和田源七（三五）黑山仙太郎（二二）小森石松（三九）前川コヨシ（三三）下野キサエ（一九）以上和歌山縣▲井上勇一（三六）同イロ（二八）藤原彥兵衛（三六）同ムメ（二八）以上山口縣▲村木リク（三五）平野恒喜（二九）森山常喜（一八）以上熊本縣▲前田リエ（二一）山中重松（三四）以上福岡縣▲藤原仙太郎（三四）同スエ（二四）堀忠平（三三）以上靜岡縣▲北村猶次郎（二九）同マツ（二三）疋田利右衛門（一八）出口平次（一八）松山留吉（三二）上田捨次郎（三六）ホリ居喜十郎（三五）西崎文四郎（二七）饗場銀之助（四三）三谷竹次郎（三七）堀江兵四郎（三三）ホリ谷喜助（三三）大橋卯之助（三四）山田音彌（四四）森助五郎（一九）大橋仙彌（三〇）鹿谷久彌（四九）北村登喜藏（一八）北川七次郎（三〇）川瀨源六（二四）村田孫次（二三）四村銀彌（二四）川北卯之助（四二）以上滋賀縣▲渡邊利八（三七）同由藏（三三）以上福島縣▲近藤ヒサミ（二四）愛媛縣▲澤岡辰五郎（三五）富山縣▲勢地造（二二）東京市以上七十一名

◉高橋氏葬儀

高橋千太郎氏の葬儀は本日午後二時より佛教々會ゐて營まれたるが會葬者甚だ多く盛儀を極めたり

小生儀所用の爲め來る十一日美府出帆パナマ丸にて三ケ月間の豫定にて歸國仕候間小生に御用の御方は來る十日迄に來訪被下度候追而小生留守中も不相變御引立の程希上候

田中商店　田中治吉

高橋千太郎

本日葬送の際は御多忙中の處遠路態々御會葬被下御厚志難有奉鳴謝候一々參堂御禮可申上筈の處混雜中御尊名御伺洩れも可有之と存じ乍略儀以紙上御禮申上候

六月八日

妻　高橋ヒメ
親族　平野染吉
小關與助
友人　村駒五郎
總代　小島林之助

昨今の不景氣に鑑みて何品も安價に
晩香坡市メイン街

弘法大治郎

（三）

竹の島人著

致道は梅を見捨て、間なく梯に上り方丈へ入るとハタと障子を閉切つた。

北稜を見久少時見遣つた五作は小癪爾やかで唯の一度として眼やな顔を爲たことのない和尚が梯子から眼を見下すと急に顔色を變へて慌いたは、ハテ不思議なこと、一間ふを見たのかと不審に思ひつゝ、梯子を肩にすると北德廊を出て往つた。

ものゝ二時も過ぎたと思ふ頃、新正寺の玄關へ案内を乞ふ者があつた。納所の順道が出迎へると年の頃は二十四五、色の白い眼の涼しい美男子で紋服姿美々しく大小を手挾んだ立派な侍であつた。

「拙者は松平家の家臣穂積内記の次男にて眞十郎と申す者、折入つて御住職へ御面會致度儀がござればお取次をお願ひ申す」

順道は腰衣の膝ふ摺手を拍いて左様でござりまするか、暫時お控へを願ひまする」

一瞬して起ち上がると方丈へ往つて啟くと致道に告げた。

致道は檀主の家臣に穂積内記といふがあることは聞て知つてゐるが、其次男の眞十郎が何用あつて突然自分を尋ねて來たか、何には思もあれ通つて見やうと、これへ案内せよと命じた。

順道から案内された穂積眞十郎は編笠に帽へ坐ると丁寧に顔を見た致道は、内心ハッと思つて心臓の鼓動を感じたが、無表情を見せて時候の挨拶を爲し、更ふ言葉を改めて、

「愚僧ここ當寺の住職致道でござりまするが、御面會の儀とは何事か承りたう存じます」

「拙者ごとは唯今御取次に申せる如く穂積内記の次男にて眞十郎と申する者、折入つて御住職へお願ひ申度儀がござる」

「其お願ひとは、幽經同向にてもござりますか」

「去れば御當寺には、靈現灼然なる雅天の密蔵ましまして承り居まするが、それへ御祈願が願ひ度存する」

▲牧師とか自稱するものは世人の目を瞞ますしても神に對して相濟むと思ふか（流）

▲僕は今度の論爭に付てポンチ畫を考へ出した先づ大陸力士が加藤太力士を砂に埋めて行司が正義の軍配を大陸力士の方へ上げてゐる加藤太力士は拋け付けられて豆のやうな涙を流し乍ら大陸力士の脇に喰り付いてゐる圖だがどんなもんです（クーアイ生）▲若い無我無中の理中どんな事でも黙口を書けば敢せてくれるを當つて喜んでゐるが扨も淺知恵の者共ぢや（碧平寄）

男女洋服裁縫　バウエル街二一六七　芦川助次郎

雜貨食料品卸小賣　晩市バウエル街三七九　電話シーモア三八九五　江畑商店

漁者諸君に告ぐ　今般漁者用上等皮の長靴到着仕り候間當分の間大割引にて販賣仕り候間何卒御用命の程希上候　晩市バウエル街三三八　電話シーモア二三九〇　加藤靴店

御菓子製造所　御祝餅　折詰菓子　並ぜんべい卸小賣　晩市バウエル街四二三　電話シーモア二三九〇　垣見商店

廣嶋屋旅館　アレキサンダー街二三〇　電話一六一七　郵函二六七　佐藤茂平

大　バウエル街三五七　重井、福島、上野　工　電話シー四六一〇

高等御旅館　内外　滊車滊船切符取扱　晩市バウエル街三五五　關根旅館　電話シーモア五五八四　郵函二七四

和洋雜貨食料品　晩市アレキサンダー街四三三　福井商店　電話ハイランド七二二　福井旅館

書籍類及雜誌一切　並に御手供用の玩具類一切　ヘスティング街三二五　書籍店　The Thomson Stationery Co.

和洋食料品　きねづき白米　卸小賣　YS印タヲル一手販賣　晩市ランスダウン街一七四　電話フェヤ二一九七　丸野商店

サイン　晩市バウエル街三二六　田尾旅館第十二號室　中村　電話シーモア二九五九

東郷ルーム　球突場　バウエル街二五二　崎山伊太郎　電話シーモア一七三九オー

いなりすし　並に御めし　バウエル街二四六　林家　電話シー三四五五　かまぼこ製造販賣

かきめし、めし、とろゝ　其他御好み次第　電話シーモア二六九九　千鳥

拾仙　並に手輕料理　めしに料理　すしぞうに　晩市ゴーア街二〇五　いさみ　電話シーモア一五三八

御てがる料理　並に會席御料理　東カドバ街四〇〇（ダンレビー街角）　今井家　ハイランド七〇六

拾仙　並に　うどん、そば　御手輕料理　月極食料一ケ月前金六弗五十仙　バウエル街二六四　電話シー四三九八　〇万　午前七時より

成相亭　パウエル街三六五　電話シー三三四

會席御料理　すし仕出し　晩市バウエル街三三二　〇熊　電話シーモア三〇一九

南京料理　うどん　そば　御手輕　御料理　バウエル街三三三　山科亭　電話二七七九

手輕料理　並にうどん　メイン街一一六　梅香　電話シーモア四三六二

高等　南京料理　日本人諸君の御來樓を歡迎　仕候間何卒陸續御光來の程希上候　晩市バウエル街二三七　新北京　電話シーモア五七七四

▲御手輕料理　並に　▲そば　バウエル街二五一　柳川めしや　電話シーモア三一一三

山かけ　鐵砲鍋　肉葛燒　蟹味噌　うどん　そば　小田巻むし　のつぺい　一食十仙にて御好みの品を調進可仕候　晩香坡市バウエル街三五〇　くつわ　電話シーモア三八二七　竹中佐七　前川三之助

南京料理　並にそば　其他仕出し　バウエル街二六六　東京酒樓　電話シーモア三三六五

高等　御旅館相模屋　内外　滊車滊船切符取扱　各種勞働口周旋　晩市アレキサンダー街三一三　館主　青木米吉　電話二二七五　郵函二三三

營業品目
○鑛詰　○雜穀　○生物　○醬油　○書籍　○玩具　○絹布
○鑛茶　○乾物　○漬物　○味噌　○菓子　○雜詰　○荒物　○綿布
○海產物　○米穀　○賣藥　○化粧品　○小間物　○大工道具　○陶器　○雜物
○文房具

山林賣買通辯代書　バウエル街四五七大屋商店內　中村辰喜　郵函一二七五

室內清潔　取扱丁寧　各室共瓦斯の設備あり　晩香坡市バウエル街三二六　電話シーモア二九五九　田尾旅館

●洗濯業　バウエル街二〇六　大倉洗濯所　電話シーモア六五二二　事務所上場ランスダウン街一六九一一一

寫眞　晩市メーン街二二八　有門寫眞館　スタンストン市ステーション隣り　同支店

▲パイ▲ドーナッ　▲ケイキ類一切　電話にて御注文次第御届け致します　晩香坡市メイン街二〇八　田川食料品店　電話シーモア二五五七

山林賣買　對白人交渉事件　代辯事務　バウエル街二四二　永尾事務所　電話シーモア三八八六

P.O.Box 1072 Phone 2131 Vancouver, B.C.

鮭網、ヘレン網、曳網、テント、帆木綿、漁具一切及び上等の革製又はラバーブーツ格安に賣捌申候　ワター街六八　電話シー六三〇三　イー、リブセット

水パイプ、流し取付け　又は設計等すべて下水まわりの仕事は早くて極安く致しますから何卒御用仰付けられ度候　東ヘスティングス街二三九　ダブリュ、ブラウン　「電話シーモア七七〇」　W. A. BROWN 239 Hastings St. City

日本人鐵工場　鐵鍛冶　馬車修繕　晩市ゴーア街七一九　主　鹿子木七郎

○婦人子供衣服　○同附屬品　○ボンネット　○きれ地各種　其他日本御婦人向きの品種々取揃へ有之候間御一覽の上多少に拘らず御買上げの程願上度候　舊ドイラスデール跡　ダアビッド　スペンサー　David Spencer & Co. Hastings St., W. City

英語夜學校（月、火、木、金）　自午后八時至九時半　日本人メリヂスト教會內　日本人教師　溝井千枝男　井手運郎　神田芳藏　高木正介　其他　校長　駿田二三　白人教師

太平生命保險代理　郵船切符取次　日本　阿部松之進　主管　バウエル街三九一　電話（シ四四八八）郵函（一三五六）

スタブストン代理人　吉田慎也　電話（八）郵函（一八〇）

男女洋服調進所　メイン街一九二五　伏屋洋服店　電話フェヤモント一八七

大馬の賣物　ベンダー街大北鐵道館（南京町）　大北運送會社　電話四〇五六〇五

◎和洋食料品一切　其の他雜貨類　晩香坡市バウエル街四五七　大屋商店　電話ハイランド三三六

日本人旅館　室內清潔　取扱丁寧　プリンスルパート六アベニュー三〇四　郵函八九四　須賀丑藏

▲和洋食料品一切　▲陶器類　スキーナ河ポートエンゲルトン　郵函三一　岸本商店

漁船、ガスリン船其他一切の小舟製造　スタブストン郵函二〇電話七　中村　出田造船所　Nakade & Murata Boat Builder P.O. Box 20 Steveston B.C.

▼土地家屋賣買　▼登記公證　▼地稅代納　▼約定書作製　ビクトリア市バンドラ街六二七　商事受託販賣　中野事務所　（電話四四六六）

英領加奈陀ヴヰクトリア市ガバーメント街一五〇一　バンドラ街角電話一六二八　日本美術雜貨　ガバーメント街コムラント角街六〇七　食料品販賣　永野商店　店主　永野萬藏

○大阪商船株式會社　滊船切符取扱販賣　（郵函五九一）

御旅館　ビクトリア市チャタム街六三六　石田元藏　電話一二三一　郵函一〇六九　636 Chatham St., Victoria, B.C.

果物菓子　食料品　新西院コロムビヤ街八七五　長谷部商店

▲和洋食料品雜貨　ニューウエストミンスター市　三國商會　電話郵函三三八七八

なんでもある店　最廉價販賣　新西院市コロムビア街　成記シンキ

内務省免許
産婆
晩市グランビー街百十一番
(電話シーモア八〇八八)
立石哲子

はり按摩按腹
並に各種、小兒疳虫藥灸に從事仕候間不御用の御方は電話にて御通知下され度何時にても參上可仕候
家傳膏藥の淋病レッウカチの大妙効全治せぬ時は代は不要です
バウエル街松林時計店二階四號室
電話シーモア二五五八
林末次郎

旭屋旅館
電話シーモア一三九六
谷口熊太郎
バウエル街三七〇
部屋は萬事親切を旨とし各種場働口の周旋瓦斯汽車切符の取次可仕候

高等理髮
バウエル街二一六
グランド床
堂免直太郎

信夫屋旅館
室内清潔と賄の低廉とを旨とし且つ可成に御取扱可申候
晩市バウエル街二三四
主人 佐久間太重

洋雜貨食料品一切
錫類一式 陶器類一切
神戸屋商會
バウエル街五六六番地
横田楠二郎
日夏嘉兵衛
(電話バイ三三七四)

石工請負石碑
アレキサンダー街三四六
電話シーモア四九二三
高橋熊吉

大西郷
秘史 武俠世界社
破木杓
大内青巒
すねもの
大田秀雄
國民日常訓
足立栗園
姿見ず橋
牟井桃水
家庭
下田歌子
經世論
大隈重信
白中黄記
内藤作三郎
老兵の話
長田幹彦
改正になりし田生加書式販賣仕候御依命は船尖の恐これあり候
何卒貴會にて御取致し度候
バウエル街三五七
内田商店
Powell St. Vancouver
397

晩市西ヘスランダス街五七
(ウッドワードより三軒東)
盛本商會支店
電話シーモア二三一三
同グランビル街九三二
盛本商會本店
電話シーモア八七二三

洋服プレス
並にランドリー
私儀永年商記の業務經營致居り充分の經驗と熟練に依り丁寧迅速お御用に相應じ申候間何卒御引立あらん事を願上候
晩市バウエル街三〇〇
柿谷洗濯所
主任 柿谷助太郎
久保川密藏
安中一豊

各種印刷
ゴム印製造並に製本
御用の節は電話にて御呼び下されば直に所員御伺ひ可申候
晩市ウォター街二二番四階
日本印刷所
電話シーモア三六七四

スタンション
マグロ
他共魚類一切
青物類
かまぼこ
バウエル街二六二
田中六彌
電話五六六一

和洋雜貨
並に御婦人用切地一切
内外食料品
江州澤庵
晩香坡市バウエル街三六八九
前川商會
電話シーモア三七二二

玩具 フルーツ
アイスクリーム
バウエル街三一四
三隅商店
客自動車
電話ゴ一六五二二
隅
電話ゴ一六五二二
東カドバ街三五三
電話シーモア
晩市バウエル街三五三(ウッドワード)
電話シーモア
晩市ウエル街三五三
電話シーモア
晩市ウエル街三五三
電話シーモア
晩市ウエル街三五三

◎本日の米國閣議

本日午前十時閣議は獨逸に對するノートに就て二時間の協議を爲したるが各分明日中に伯林に向け發電せらるべしとの事なるも閣員は何れも之に就て何等の意見をも開陳せず以外の人に對して此かの大統領は早く實明すらくノート準備に就ては此も廻覽せる所あらず云々と然れど顧問は本日もノートの內容に就ては何等の發表もせずと

◎日會臨時役員會（四）

▽向一年會員資格停止

▽田代氏に就ては委員附托

宮下氏尚曰く「山下氏子の件に來り日會無持會員を止めるか大陸を廢職するかと迫れり此如きは予の主義主張と容れず新聞は決して廣聽せず日會の維持會員を脫せよと云ふも所に靠ちぬ話なりと云ひしに氏は非常ことを云ふなら明日から貴樣の所で何も物は買はぬぞと云はれたり予は他強制者を求めて之に應答したり其後評議員武藤君來りてどうするかと聞けり予又主義の存する所を以て之ふ答へたり且つ

▲脫會廢職等の件　を決行するとしても彼等は一々サインでも取ることかと思ひしに評議員の手許にて斷行する如きは越權なり、全体が一致するに於ては假に止むを得ずとしても評議員が自分のみにて勝手に取決むる如きは不心得千萬なり予は他強脫會廢職等に不贊成なりと言明したり夫より山下氏は現にサインを取つて歩けり要するにスチグストンの意情は一部に確ふ諒解あり諒解は佐々木が捏造說を流布したるに依る、團体の中の諒解を一掃することは餘程困難のことゝ見受く日會の事とゝ云へば頭から之を毛嫌ひし其所へ

▲加奈太紙が聲拔　を興へしなり

續英其後漸々眞相を了解するに至り個車の云はるゝ所有理なり諒れるは佐々木長作なりとの考へを爲すものも加はり來りたり、ナンバー、ワン、ロードより下の方は總て予の觀るところにては個車の言動を有理なりと解し居れり」云々

とて檢伏頓の事情を精細に說明す

青江氏再び發言して石原氏に質問す「加奈太が言つてる事は認めると仰やるか、妨害的の行動と認むるか」石原氏「御見解に任す」と答ふ「個人としては如何」「予個人としては第一檢伏頓を抵廻するなどンンナ勢力を有する者にあらず」云々と述ぶ、氷尾氏此時中山君の報告と石原君の說明と相違せるの點あり小田君の說明を求むとて小田氏を指名す、小田氏曰く「眞情云々の件は予の方から聞きたるなり併し其位の切無ありて演つて行けば

▲個車も言ふ事を聽くべし　とあるべしと宣す之より氷尾氏之より討議に移りたり」……

氷尾氏之より先田代氏は個別應答終りて直ちに歸り今亦石原氏も歸路に就く、山崎氏曰く「鍋木氏は會の目的事業に背反するの行動を爲すものにして大に罪あり」と云ひ又此際仲裁を爲さんとする人あり加奈太紙に近づく如きは不德義も甚だしく仲裁云々を考ふる如きは事理に通せざること甚だし、憤慨に堪へず」とは熱辯を揮ひて役員の決心を促す、吉江氏起ち「鍋木、石原、佐々木五氏ふ就ては議論なし

▲田代氏は幹助者　としし見るべきや如何明快の判斷を要すべし是永氏に就ての理由は檢伏頓ふて日會維持會脫會を願りふ勸めたる確なる事實あり」と曰ひ氷尾氏之等の諸氏を一束して處分すべきやと酌る吉江氏「之は無記名投票に依るを可なりと思ふ」と述ぶ、此時議長より發言權を得て阿部領事起ち「田代氏は國民學校の校長にして兒童教育に從事する人、若し日會にて

▲先生を不穩と見れば　一日も學校の校長たり得ざるは論なし事實

先生は責任を以て否認せり暫く同氏の點だけはた預けとして別の方法を講じては如何、予は此事を諸君ふ諮りたし」と述ぶ、宮下氏曰く「教育者たる者は鬼角の批評を輕々しく發するは採らず、又今日の時局に關聯して氏が批評を受くる樣の立場に陷れる其事自身既に問題とするに充分なり予は第一に處置したし他は許しても田代氏は許し難し、又教育者たるものが日會の如きに關係するの可否ふも疑ひあり」と述べ駿田氏此時「投票は一人一人に就て爲すを可と思ふ」と述ぶ、阿部領事曰く「教育家は日會に關係して不可なりと宮下氏謂はるゝも

▲日會も育英の事業に關係　あり教育者を入れて貰くことは宜しと考ふ」云々

夫れより伊藤氏の即決不贊成說あり山崎氏大聲疾呼して決して新聞紙同士の喧嘩ならずと說き吉江氏は是永、田代二氏を除きて他は即決、二氏は委員附托にせよと主張し宇井氏「田代氏の說明には合點の行かざる點多し」とて所見を述べ「是永は即決すべし伊藤說には反對なり」と斷じて評議員の決心を促す所あり吉江氏更に「是永、田代兩氏に就ては三名の委員を選び調査を求めて十五日の例會ふ報告せしめよ」と說く、此時阿部領事起ちて「御參考までふ申置かん是永君は日會の保證專屬には不贊成なりと屢々予ふ云ばれたり」と告げ越ふ於て結局議長は、鍋木、鈴木、堀田、石原、是永、佐々木六氏に就ては即決し田代氏は委員附托と爲すことに就き可否を議場に問ふ、時に十時三十分

二十六、無記名投票數

票の結果滿場一致を以て可決通過を見たること及び夫より理由草案の可決等、並びに委員投票の結果

吉江三郎氏（十六票）、宇井吳造氏（十二票）、松倉貞市氏（五票）

の三氏當選せることは本稿第一回記事ふ大要を紹介したる通りなり役員會の散會せるは十二時ふ近き頃なりき（完）

◎保證問題解決は事實なり

執れか虛なる！

▲加奈太紙自ら虛構せる事實を天下ふ告白す

昨日の加奈太新報は第三面に於て「領事虛を傳へ御用紙大陸之に續く」と題し去る三日催されたる日會臨時役員會席上阿部領事が爲せる捨伏頓漁者團体に關する保證權問題は解決したりとの報告及び本紙五日第一面社說に就て彼等は社會を僞瞞したりとして其事實を否認せる記事を載せたり然かも之に附加して阿部領事が上記の如く虛僞の言明をなしたる耳云々と謂ひ又大陸日報は此の明白なる事實を枉げて提携既に成りたりと報ずるに至つては同紙が虛構捏造の記事を以て生命とせる事愈々曝露せられたる次第なり」と記し鬼の首でも取つた如く大に得意とし居れり

いでや其事實を茲に記して加奈太紙が斯かる明白の事實をさへ瞞過して世人の疑惑を招かしめ同紙自からいふ虛構の筆なるを明かにすべし抑も

▲漁者團体代表　責任者たる大出團体長小田監査役福島交涉委員長が三日午後領事館に阿部領事と會見して最後の交涉を爲したるに對し不調となれる結果更に代表委員は數度領事と會見して遂に領事の忠言に對する評議員會は去る一日を以て開かれ席上滿場一致を以て領事に信賴し保證權問題の解決を圖るべき事を通過し正副團体長及び福島交涉委員長選ばれて最後の交涉に當る事となり三日乃ち此意を齎らして領事を訪問したるものにして過々上野副團体長事故ありし爲め代つて小田監査役同伴し種々懇談する處ありて該問題は解決されたる次第にして先づ其の交涉顚末を報ずるに先立つて加奈太紙が事實として傳へたる

▲該記事に對つて　當日領事と會見せる大出小田二氏より事實相違の正誤文面を揭げんは如何ふ同紙が天下ふ僞瞞し去らんとする卑劣の心底を示すの好箇の材料たるかを知るふ足るべきを以て茲に錄すべし

拜啓陳者昨日發行の貴紙第三面に於て「領事虛を傳へ御用紙大陸之に續く」の記事中「福嶋委員長は自分「己にては之を決する能はざるを以て更に協議の上決すべし」と述べて不承知を唱へ其儘何等決する處なくして會見を終りたるなり」云々は事實相違に付右爲念申進候間全文御掲載御訂正相成度此段申入候也

大正四年六月七日

乃ち此一事に徵するも常に加奈太紙が影響する處大なるべき問題ふ向つて筆を曲げつゝあるの證左とすべく而して捨伏頓團体に關する保證問題解決せりと謂へる帝國官憲を代表せる領事の言明を虛言なりと爲し團体責任者の承認を否定して自ら正々の論議を爲し正義の筆を執ると謂へり之れ明らかに領事を侮辱したるのみに止まらず

▲帝國官憲を侮辱　したるものにして果して責任ある公開席上發表したる言明が虛言ならんには以て領事は自ら進退を明かにすべく又自ら愧死せざる可らざるも事實は遂に領事が明言せる如き事實にして加奈太紙が獨り中傷事を撰へんとする心術愈々曝露したるものなるを茲ふ以下記さんとす、

抑も三日團体役員たる大出小田及び福島三氏が領事と會見したる時に於て福島委員長は保證權は日會と同じく捨伏頓團体に下附されたしとの希望を述ぶるや

▲阿部領事は言下　斯くの如き言を聞くは甚だ意外なり既に數度の會見交涉に於て屢々說明し能く其意を諒して代表員も引取り其結果予の言を容れて最後の解決を圖る可きための會見に來りたるふ非ずやと詰り福島氏はいや開は能く了解し居れり只捨伏頓に於ては斯くの如き希望を有するを以て述べたるのみなりと謂ひ大出小田二氏又評議員會ふ決議したる意を齎らして最後の解決を望むために訪問したるものなるを述べたるを以て領事は此問題が捨伏頓全体の滿足を得るものならざるは予も知れり唯予は在留同胞の平和を圖り日會の發展並に捨伏頓團体の前途進展を念ひ茲に日會の委任形式の下に直接領事館ふ團体より保證事務を取扱ふべき事と謂へる穩和の方法を講じたるものにて幾度も言ふが如く從來執來れる便宜上の信賴手續を形式の上に確固たる公認を爲し實質に於て何等異なる處なき保證手續を取らしむると謂ふにありて卿等は既に團体の代表責任者として來るあり茲ふ其最良の手段として執る可き唯一の途に解決を圖る可きは卿等の双肩に懸る事大なりと說き其間捨伏頓事情に就ての談話あり大出小田二氏先づ之の領事の幹施に對し贊成を表し福島氏も遂に服する處ありて三氏は極力

▲捨伏頓不平者　に對しては諄々として說き之を收むべしとの約言を爲すに至り乃はち領事對代表責任者の會見は各自責任を以て領事の提言せる事項を承認して

無事解決

を遂げたるものにして尙領事は團体にして領事館よりの覺書乃至書類を欲すとならば團体より一應願書を呈出して領事館は日會委任の下に直接保證事務を取扱ふべきを認可すとの通知狀を交付するも差支なしとの約言を爲し解決後尙ほ更に千鳥に於て種々懇談を爲す所ありて實に捨伏頓に關する保證問題は合意の上

無事解決

を爲せし事は一點も疑ひなき事實なり然かも當夜の日會席上阿部領事は之を報告して明言し席上會見を爲せし小田監査役及び大出團体長は出席傍聽ふ來りたるも領事の言明に對して事實を聽れりとの發言を聞かず既に大出小田二氏より正誤申込を爲せる位にして領事虛を傳ふどは却て加奈太紙虛を傳へたるを明白にしたるものにして而かも本紙記事に對つて虛構捏造を生命とすと謂へるに至つては實に盜人猛々しと言ふの決して誤れるものならざるを證したり然かも加奈太紙は

▲領事が公電を　通達せざるを責めて之を攻擊するも先づ事實を事實として公開席上に言明したる報告も之を虛言なりと記して既に領事を不信と認めたるに對して公電を何故通達せざるとの攻擊を爲す事かある、領事が同紙を同胞の言論機關と認めず

發行物

と見做すといひて通達せざりしは寧ろ當然の事なり、よしや同紙が不信の領事より公電を受けたりとするも何の顏せかあつて之を事實なりと天下に告白するを得べきものぞ。實に加奈太紙の言說は斯くの如く

矛盾

せり元より事實を事實として傳へ得ざる程の同紙が矛盾は言ふを要せざるも之れ虛構を事とするが爲めふ自繩自縛に陷りたる結果にして焉んぞ保證問題に關する陰險なる策劃を自白して罪を天下に謝し男らしく軍門に下らざる既に今や窮鼠の境遇ふ立ちて如何に腕くも焦せるも大勢は決し正義は自から明らかとなれるに引かれ者の小唄飽く迄も憎体を張らんとする加奈太紙の態度や眞に憎むべく卑しむ可し

◎巴奈馬丸船長狙擊

本社沙都特電

昨夕七時半本社着電

昨夕七時半（即ち昨夕七時半）料亭八千代ふ於て巴奈馬丸船長金尾治作氏長崎縣人庄司喜三郎の爲に銃擊されたり幸ふ重傷ならず加害者は逮捕さる事件の發端は昨秋パナマ丸が航海中船醫某なるもの船客中の前記庄司喜三郎の妻女を凌辱したる爲上陸後妻女は氣鬱症ふ罹り夫庄司は稍々精神に異狀を來し日會は席傍聽ふ來りたるも領事の言明に對して事實を聽れりとの發言を聞かず既に大出小田二氏より正誤申込を爲せる位にして領事虛を傳ふどは却て加奈太紙虛を傳へたるを明白にしたるものにして而かも本紙記事に對つて虛構捏造を生命とすと謂へるに至つては實に盜人猛々しと言ふの決して誤れるものならざるを證したり然かも加奈太紙は

◎移轉廣告

今般左記の場所へ移轉仕候

晩市ゴーア街一二八

信夫事務所

電話シー二二〇一

最新式

ギヤソリン

十五馬力イムペリアル新價格千二百弗右現金五百弗にし賣却いたし委細はバウエル街二三〇關根金物店迄申込まれたし

シングル切子名

右大至急募集す委細面談

晩市バウエル街山田事務所內

吉岡源四郎

撤廢廣告

本日迄に加奈太紙廣告撤廢者

加奈太新報社に對し廣告撤廢並に廢讀を申込める商店は左の如し

捷見　音吉
佐伯事務所
河逢　精一
大家　勝師
淺野　五明
堀與惣輔
下村　商店
田川食料品店
成梅　東郷
篠原萬次郎　旅館
泗井精米所　青木
松林時計店　旅館
吉沢　三郎
柳川めしや
西村　商店
谷口　旅館
加藤　靴店
山崎製麵所
高橋千太郎
河合洋服店
盛本　南會
大倉洗濯所
林　家
日加用達株式會社
日加合同貯蓄株式會社

熱海　谷內
成木市太郎
河逢　精一
醫師　守
大屋　商店
山本　くめ
島野　武平
高橋　醫師
鶴根　旅館
西村初　商店
鶴湯
佐藤　旅館
岡村寫眞館
鳴瀨原寫眞館
中村　商店
辰喜
清水　井
今村　商店
內田　貴
柿谷洗濯所
乾野時計店
日本金融社
精米所

兼松
駿田　二三
野尻　醫師
鈴木　商店
鎌田　商店
谷內
駿田　二三
野尻　醫師
鈴木　商店
鎌田　商店
谷內
太平洋相互會社
太平洋相互會社
日加銀行

牛頭にて差上げます

電話シーマ八九四八

發行物

危險

矛盾

無事解決

巴奈馬丸船長狙擊

二十六、無記名投票數

保證問題解決は事實なり

日會臨時役員會（四）

本日の米國閣議

シングル切子名

吉岡源四郎

信夫事務所

移轉廣告

撤廢廣告

加奈太紙廣告撤廢者

佐伯事務所

加藤作

新米着荷
御注文願上候
晩香坡市東カドバ街一五一
紀の國屋
（電話 S 六八三）

クイーンス 第廿四號
新鮮ミルク
東カドバ街三八一（日加銀行裏）
スター牛乳舎
配達人 福久

批修繕所
丁寧堅牢迅速は弊所の特色
大陸日報社向側
名畑批店

ドレス。スカーツ
並に
小供物縫裁
晩市バウエル街二〇五
日道會社の二階
吉田ます

和洋雑貨
食料品一切
右精々研究廉價を以て販賣致すべく御用命の程願上候
バウエル街二五四
旺崎兄弟商會
（電話シーモア二四二三）

K. ORIDO
1108 Pender St., W
VANCOUVER, B.C.
レヤス 洋服代理人
晩市西ペンダー街一〇八
南側二階
折戸康次
ドレス 婦人服裁縫
電話シーモア 五五〇 エル
折戸しげ

新古金物店
ケッチン 山道具一切
其他古物買賣
バウエル街一三八
吉本金物店
吉本新治郎
（電話シーモア 二五八五）

ホシ製藥會社
ホシ小兒百日咳
ホシ小兒風藥

◎玉場
シガースタンド
バウエル街一七二
颯田玉傷

●和洋雑貨
食料品
自動車運送業
バウエル街三三七
西村善作商店
電話シーモア二五五〇

御菓子製造
祝もち並にせんべい
卸小賣
バウエル街三五五 電話シーモア二三六
発進堂 林與惣彌

▲スタイルのよい
▲切地を吟味せる
▲仕立の丁寧なる
洋服店は……
バラード五一七
田中屋洋服店
電話シーモア二四八八

和洋雑貨食料品
晩市ユーコン街二〇〇〇
ランスダウン街角
田中治吉
電話フェヤモント二〇〇

法律通辯事務所
エッチ ヤング
グランビル街七一八バアク
事務所スピルデング内六二〇室
（電話シーモア四一六六）
總ての事件を正確迅速に取扱ふ
A. H. YOUNG
620 Birks Bldg.
Vancouver, B. C.

石碑、圍ひ石等の御用命
至極廉價に貴需に應じ候用材は當州産又は輸入石何れにても御好みに任せ候
晩市メイン バターソン、エンド 第十六街の角
チャンドラー
（電話フェヤモント八一〇
Patterson & Chandler
支店第四十街とフレザー街角

鮮魚青物
右今回開業仕候間特別勉强大安賣仕候間何卒陸續御用命の程希上候
バウエル街三七七
ペニー魚店
電話シーモア三四七一
清水忠吉 佐藤菊治

ローズ バンク 牛乳屋
新鮮牛乳、クリーム及バター
晩市アレキサンダー街四二二
篠末松

●内外化粧品
●各種賣藥
●痔・梅毒・たむし
創一切の妙藥
尚地方の御方は御一報次第適藥御送附申上候
341 Powell St.
Vancouver, B.C.
大正堂藥舗

和洋雑貨食料品
バウエル街三四五
夏原太四郎
土田商店
電話シーモア三三八

▲當國産花類、野菜、種物
▲干唐辛 ▲チリメン煎魚
バウエル街二一四
卸小賣商 下村商店
電話シーモア三三九三

HOTEL WORLD
日本人街商業區の中心にありて公園に面しバラード、インレットに望み眺望佳絶なり
晩市バウエル街三九六 日加銀行二階
ホテル ウオールド
（電話シーモア三七八八）
最新式建築にして設備完備せる室數百二十を有する日本人唯一のホテル也
宿泊料は廿五仙以上

新製御菓子
かしわもち
かすていら
小倉ようかん
もなか
晩香坡市バウエル街四三七
新刊書籍雑誌
電話ハイランド七七一
鈴木菓子店

日本酒の大王
忠勇は世界一
廣告の爲め價格は最も低廉
櫻正、白鶴、レニヤ、ビーヤ其他洋酒類一切
一手販賣
晩市ダンレビー街一三二
東合資會社酒店
電話シーモア六六三三

大阪商船瀛
船ビクトリア出帆廣告
晩市にて切符御買求めの方にはビクトリヤ迄の瀛船切符無賃差上可申尚左記各店にて弊社切符取次致居候間委細御聞合被下度候
晩市 是永商會
同 安野商會
同 日加用達會社
ステブストン 大出竹二郎
ビクトリア 永野商會
はまま丸 六月十一日午後
しあとる丸 六月廿五日午後
めきしこ丸 七月九日午後

ドライグッズ
專門
バウエル街二一八
日英商會
電話シーモア一六〇〇

いなりずし
御壽司
ちらしどもく
アイスクリーム
氷
あづき しるこ 宇治
其他御好により調進仕候
右いづれも出前致します
バウエル街四一九
喜らく
電話ハイ一〇一八

金物類
臺所道具及ビキャプンヤ用品
晩市バウエル街二三〇 電話シーモア 六四七八
關根金物店

サカイネット
コーホネット
スプリングネット
スタジョン網及び網
サモントワイン
早くれ買ひなさい
晩香坡市ウヲター街一四四
ジョン エス
代理人
テイト
電話シーモア五五五

クロフチード
エンド ドチュアート
製造元

鮮魚青物並に氷
宴會用肴は御便利を計り御用達可仕候
バウエル街二五三
元の 西村捨彌
A. B. FISH CO.
肴屋吉川
電話シーモア五四四一

化粧品
リスコ
電話シーモア一八五九
ISOMURA
249 POWELL ST.
YAKUHO
VANCOUVER, B. C.
磯村藥舗

日本行ビクトリア出帆廣告
佐渡丸 六月十五日午後
阿波丸 六月廿九日午後
靜岡丸 七月九日午後
晩香坡より御乘船の方には晩市美府間無料にて瀛船切符差上候
上記の瀛船は孰れも一万二千噸以上にて動搖少なきは一大特色に有之候
日本郵船會社
シアトル出張所
バンクーバー ヴイクトリア 同社代理店
大北鐵道會社
バンクーバー日本人部一手取次
晩香坡宿屋組合
バウエル街二一五
電話シーモア二三二〇

代書
通辯
代理
領事館諸届願一切
當國政府へ出生届
對白人交渉事件及
商事取引仲立事務
並に
英文約定書作製
登記公証手續、地代家賃勞働賃金取立
歸化証申請、瀛車瀛船切符取扱
加奈陀晩香坡市バウエル街三六六
土地に關する一切の事件を處理す
山田事務所
（電話シーモア九一四三）
任山田昌則

元祖
朝日精米所
元賃搗
致仕
特製
ビーヤ
レニヤ
キャスグード
BC エキスポート
ウイスキー
ブランデー
ジン
ポートワイン
以上各種
日進合資會社
（電話シーモア三二〇）

和洋酒類卸商
正宗輸入元
菊正
日進合資會社
（電話シーモア三二〇）

◎領事館諸届願代書
◎家屋賃借周旋
◎通辯對白人交渉
◎土地賣買業
晩香坡第一の日本風呂